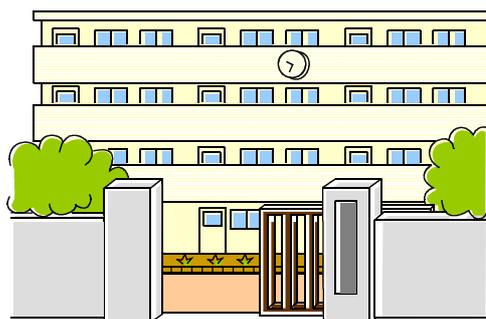


共育ニニ集會

実施マニアル



共育ミニ集会を開催しましょう。

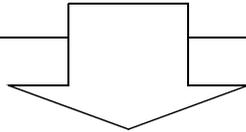
＜共育ミニ集会の4つのねらい＞

- (1) 学校・家庭・地域が互いに理解し合い、協力し合う環境づくり
- (2) 教育を核とした地域コミュニティの再構築
- (3) 地域ぐるみで子どもを育てる気運の醸成
- (4) 地域住民の声を学校運営に生かす学校づくり



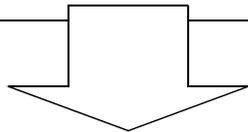
◇当日までの準備(例)

- 1 どんなミニ集会にするかテーマを決める
- 2 参加者を決める → 参加者の属性は多様に
- 3 会場・日時を決める → 1回の開催は3時間以内を目安にしましょう。
- 4 当日の運営役割を決める → 全体司会、グループ協議進行係、受付など
- 5 広報活動 → 学校通信などを利用する
- 6 資料づくり
- 7 当日のタイムテーブルを決める
- 8 準備物の確認



◇当日の準備(例)

- 1 会場の準備をする
- 2 当日の進行係などで、打ち合わせをする
- 3 全体の流れを伝え、テーマを共有する
- 4 グループ協議をスムーズに運営する
- 5 参加者が主体的に参加できるようにする
- 6 全体のまとめをする



◇事後のまとめ(例)

- 1 つながりづくりを維持する
- 2 アンケートを整理する
- 3 話し合いの結果を整理し、報告する



共育ミニ集会から生み出される活動

◇共育ミニ集会で、例えば、「地域の方がもっと学校に行く機会があれば…」「子どもたちの学習を支援したいけれど…」など、さまざまな意見が出されることが期待されます。共育ミニ集会は、学校や地域の夢や希望を語る場であるとともに、その夢を具体的に実現していく機会となればと願います。そのためにも、出された意見を整理し、共有し、それぞれの場で考えていくことはもちろん、話し合いを重ねていく取組が大切です。

◇ 共育ミニ集会の実施例

テーマ	・「地域と学校のつながり再発見」
実施形態	・ 児童による学校紹介 ・ グループワーク（授業参観後に実施）
実施主体	・ 学校、PTA
会場	・ ○○小学校 会議室
日程 (流れ)	・ 授業参観 13:00～13:45 ・ ミニ集会 14:00～16:00 ①開会のあいさつ（校長） ④発表 ②趣旨説明 ⑤閉会のあいさつ（PTA代表） ③グループワーク
参加者	・ 教職員、保護者、学校支援関係者、地域住民、民生児童委員 青少年健全育成関係者、教育委員会関係者 合計 名
広報	・ 学校からの通知文 ・ チラシの配布（児童による配布）
内容	○グループワーク ・ 「地域と学校のつながり」について、成果や課題について意見交換

グループ協議の流れ（例）

●協議（全体で60分です）

- (1) 自己紹介（簡単をお願いします。）
- (2) 全体会での発表者を決めてください。
- (3) テーマについて話し合ってください。
 - ①学校と地域のつながり（良いところ・問題点）
 - ・ メモ用紙に書く〔良いところ…ピンク〕〔問題点…水色〕
 - ・ 書いたことを発表して模造紙に貼ってください。
 - ②地域が学校にできること、学校が地域にできること
 - ・ メモ用紙に書く〔地域が学校にできること…黄色〕
 - 〔学校が地域にできること…緑〕
 - ・ 書いたことを発表して模造紙に貼ってください。

○グループ

①学校と地域のつながり 〔良いところ〕 ピンク	② 地域が学校にできること 黄色
〔問題点〕 水色	学校が地域にできること 緑

●協議内容の発表（全体で20分です）
発表者の方…各グループ3分程度でお願いします。

